2008年・子ども達の夢と感動が発進します！

幼稚園教育要領にも明記されているように、幼児教育は環境を通しての教育です。現代社会はあまりにも子ども達から遊び空間を奪ってしまいました。自然環境に恵まれた広々とした場所で思いっきり子ども達を遊ばせてあげたい。それが私達の願いです。幼稚園時代の子ども達に最適な遊びは鬼ごっこといわれています。夢中になって走り回ることは、体力や集中力が育つだけでなく、創造力、コミュニケーション能力そして何より社会性が育ちます。子ども達の年齢に相応しい環境を用意すること、それが私達の努めです。

保護者と教諭の連携も私達の目指しているところです。その為に家庭環境を生かした幼稚園づくりをしています。いつでも遠慮なく保護者が幼稚園で過ごすことのできる保護者用のラウンジや、教室には家庭でのお手伝いが実践できるキッチンをはじめ洗濯や片付けができるコーナーを用意しました。保護者と幼稚園教諭がともに子どもの成長を喜べる幼稚園を目指しています。

様々な生活体験が可能な
クラスルーム

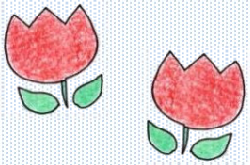
毎日の生活を大切にした、ゆとりのある幼稚園でありたい、そのためには行事も子ども達の負担にならない程度にします。行事に追われるより海岸を散歩したり、季節の花たちを探しに行ったり、トンボやバッタを追いかける時間を大切にしたいのです。

　子どもはどの年齢も可愛いものですが、幼稚園時代は特に可愛い時期です。大切なこの３年間子育てを楽しみましょう。私達は全力で協力します。

保護者の方の憩いの場
子育てラウンジ＆キッチン

子ども達のための
新しい自然環境と教育環境

子ども達の心と体の発達を真剣に考えたとき、
ゆりの樹幼稚園は環境を考えたシステムにたどり着きました。



それは、太陽と大地がもたらしてくれる心地よい自然の空気
そして広く、のびやかで、柔らかな空間

この新しいシステムは、時空を超えて、２２世紀に受け継がれることでしょう。

園舎コンセプト

保護者も教諭も子育ての楽しさをいっぱい感じることのできる幼稚園を作りました。
最近の幼児教育の研究から、幼稚園には十分な遊びスペースと教諭による適切な環境構成が必要であることが明らかにされました。私たちは子ども達にとって十分なスペースと環境構成について検討し、今回の建築に生かしました。

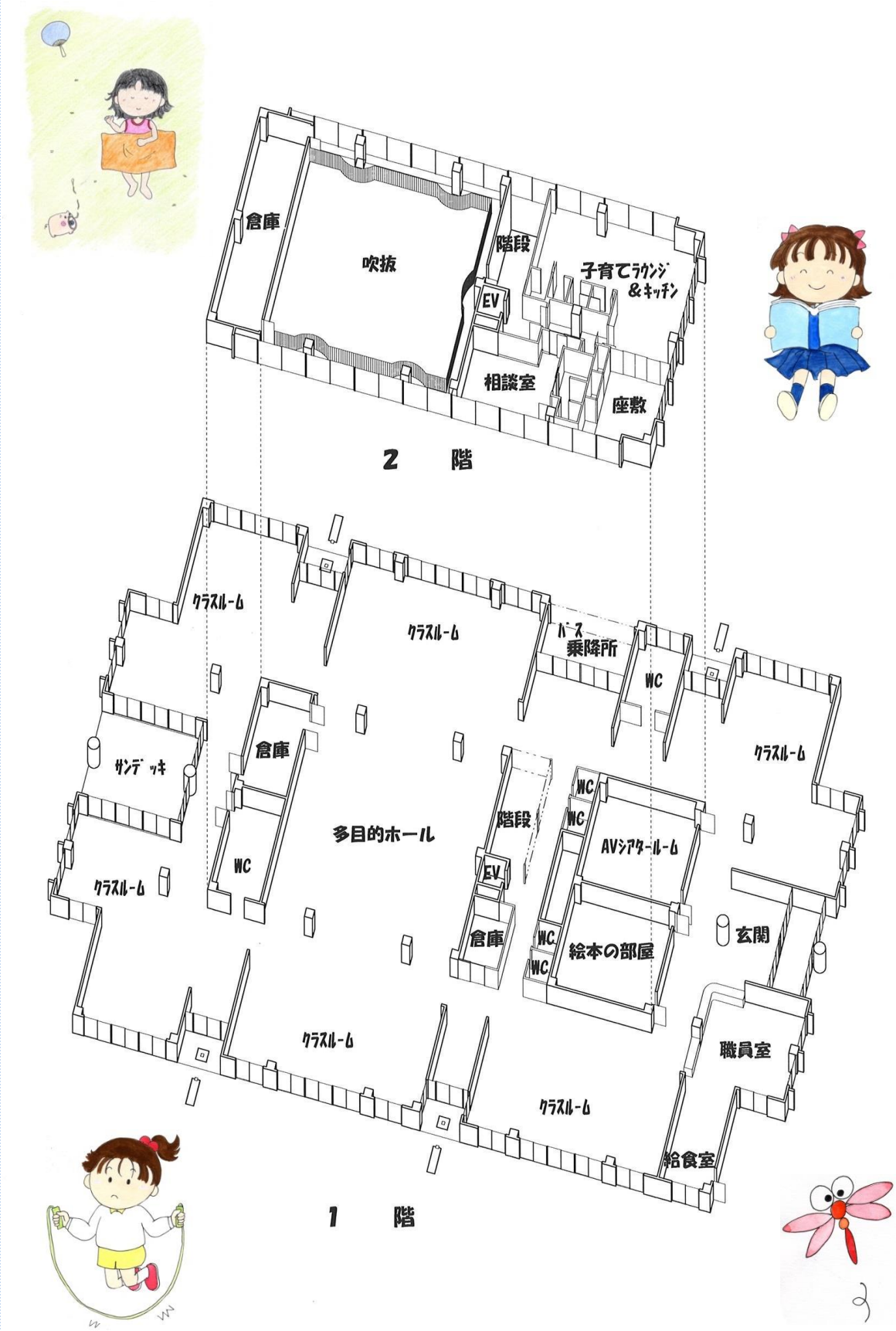
その特徴は…
・幼稚園の教室と家庭のリビングの融合
・家庭教育と幼稚園教育の融合
…です。

教室はグループ活動のしやすいエリアと家庭でのお手伝いを発展できるエリア（子ども用のキッチンや洗濯・アイロンかけが経験できる家庭の雰囲気をふんだんに取り入れたエリア）そしてドイツの幼稚園によく見かける中二階（ロフト）で構成しました。

その他、絵本の部屋は子ども達が絵本の読み聞かせに集中できるように、落ち着いた雰囲気の専用の部屋を設け照明もコントロールできます。

２階は保護者の方々や地域の方々、そして小学校の先生方との連携も考え、大人が研修やコミュニケーションができるスペースです。食育の勉強やお弁当のアイディアを交換したり工夫できるようにキッチンもあります。幼稚園入園前の１歳や２歳の子ども達がはいはいの練習ができるスペースもあります。

空調はできるだけ自然のエネルギーを利用した環境重視の設計です。
みんなでゆとりのある子育てを楽しみましょう。


倉庫
吹抜
階段
EV
子育てラウンジ
&キッチン
相談室
座敷
2 階
クラスルーム
クラスルーム
バス
乗降所
WC
クラスルーム
サンデッキ
倉庫
WC
多目的ホール
階段
EV
WC
WC
AVシアタールーム
クラスルーム
倉庫
WC
WC
絵本の部屋
玄関
クラスルーム
職員室
クラスルーム
給食室
1 階